

平成 30 年 10 月 4 日

報道機関 各位

**富山大学和漢医薬学総合研究所
第 33 回「民族薬物資料館」一般公開のお知らせ**

富山大学和漢医薬学総合研究所民族薬物研究センター「民族薬物資料館」は、
下記の日程で一般公開を行います。

については取材・報道方よろしくお取りはからい願います。

記

<公開日時> **平成 30 年 10 月 21 日(日)**
午前 10 時から午後 4 時まで

<場 所> 富山大学杉谷（医薬系）キャンパス
和漢医薬学総合研究所横 民族薬物資料館（富山市杉谷 2630）
※ 2 階展示室を公開します

<概 要> ● **特別講演** ●
午後 1 時 30 分から 3 時
「生薬の流通の現状と変遷について」
講師 山本 豊先生（㈱栃本天海堂 取締役 品質保証部長）
民族薬物資料館 3 階会議室
※参加費無料・申込不要

- **展示説明** ●
- ・ 民族薬物資料館 2 階展示室を公開
 - ・ 2 回（10：30～， 15：00～） 展示室の説明会を行います
 - ・ 特別展示として、「生薬とその環境—近年 50 年の変遷—」と題し、頻用される生薬である人參と甘草、並びにその環境の変遷をご紹介します
 - ・ http://shiryokanhp.inm.u-toyama.ac.jp/mmmw/addition/add_note.html

【本件に関する問い合わせ先】
富山大学和漢医薬学総合研究所
民族薬物資料館 毛利千香, 出口鳴美
TEL. 076-434-7648、7150

以上

第33回 富山大学 和漢医薬学総合研究所 民族薬物資料館 一般公開

- 公開日時：平成 30年10月21日(日) 10:00 ~ 16:00
- 一般展示室 説明時間：10:30, 15:00
- 場 所：杉谷キャンパス
和漢医薬学総合研究所横
民族薬物資料館 (U5)

特別展示

生薬とその環境 —近年50年の変遷—

天然物に由来する生薬は、私達の健康維持には欠かせないものです。生薬の原料となる野生品の生育環境、栽培品をめぐる状況、資源保護や安定供給のための政府の対策などは年々変化し、生薬の品質に影響を及ぼ

します。50年以上前に蒐集された当館の所蔵品と共に、
生薬とその環境の変遷をご紹介します。



特別講演 山本 豊先生 (株) 栃本天海堂

13:30~15:00 民族薬物資料館3階

「生薬の流通の現状と変遷について」 **参加：無料**

問合せ

TEL & FAX : 076-434-7150

E-mail : museum@inm.u-toyama.ac.jp

お気軽にご参加ください。



主催：和漢医薬学総合研究所 附属民族薬物研究センター 民族薬物資料館